

結いだより

鎌倉投信

2016年3月3日発行

第72号

運用報告会(リブセンス) &

「いい会社訪問®マザーハウス」を実施しました。


LIVESENSE

MOTHERHOUSE

※「いい会社訪問」は、鎌倉投信の登録商標です。



写真右側がリブセンスの村上社長です。創業時のエピソード等をお話いただきました。絶えずにこやかにお話されている姿がとても印象的です。



写真左側がマザーハウスの山崎副社長です。マザーハウスの事業紹介やご自身の経歴、どういった想いでマザーハウスを始めたのかといったお話を伺いました。

次に、運用責任者の新井を交えての対談を行い、二人とも学生の時に簿記やシステム関連の資格を取得していたという意外な共通点や、はじめてリブセンスを訪問した際に村上さんが鎌倉投信の話を一月中聞いてくれたといったエピソードが披露されました。また途中からリブセンスの社員さんにもご登壇いただき、普段の社長の様子や新規事業を始めた話などをいただきました。会場からも「新規事業の優位性は何か」、「新しい事業を生み出していくために工夫されていることは何か」といった活発な質問がありました。



社員の方も参加して対談を行いました。当日は4名の方が登壇され、入社した理由や普段の村上社長の様子についてお話されました。

2月20日に行いました運用報告会(リブセンス)と2月25日、27日の「いい会社訪問 マザーハウス」の様子を紹介します。

2月20日は求人情報サイトなどを運営する投資先リブセンスの村上社長をお招きしての運用報告です。約100名のお客様が参加されました。はじめに村上社長の講演で、企業理念「幸せから生まれる幸せ」に込められた想いや、特徴的な事業モデルである成功報酬型ビジネスモデルが生まれるに至った経緯などをお話いただきました。事業を始めた当初は独自のサービスを認めてもらえなかったり、共に事業を始めた仲間が去っていったりと多くの苦労を経験され、その中でもあきらめず顧客にメリットのあるサービスを追いつつ求めた結果、現在のビジネスモデルにいきついたそうです。

お忙しい中、参加された皆様、ありがとうございました。これからも投資先の「いい会社」をよりよく知っていただくため、色々な運用報告の形を考えていきますので、楽しみにしていってください。



上はマザーハウスの店舗の様子です。下は、今回特別に作った鎌倉投信ロゴ入りのしおりです。



途中からバックの企画をされている社員さんにも登壇いただき、半身不随の方でも使えるように作ったバックが、健常者の方にも使いやすいと大変な好評を得ている、といったことをお話いただきました。また、店舗スタッフの方にも話を伺い、マザーハウスに入社した理由や、普段の山口社長、山崎社長の様子を伺いました。対談の後には、受益者の皆様は店舗を見学され、商品を手にとり取っていただいたり、社員の方との意見交換をされたりと充実した「いい会社訪問」となりました。

2月25日、27日にはバックの製造販売を通じて途上国と共に歩むマザーハウスさんへ「いい会社訪問」を行いました。初めにマザーハウスの山崎副社長より、会社紹介をしていただきました。山崎さんが大学のゼミ試験の面接をしていた時に山口社長が面接に訪れたのが知り合ったきっかけのことです。その後、山口社長がバックの製造事業を始め、その相談についでいくなかで一緒に事業をすることになったそうです。現在は上場可能なほど事業も成長したそうですが、自分たちの考えを理解してくれる投資家が必要だと考え、そのような投資家を探していく中で鎌倉投信を知るに至ったそうです。



メッセージ 最近の株式市場の動きを受けて

いつも大変お世話になってます。また日頃からのご支援に心より御礼申し上げます。

さて、年明け以降の世界の株式市場は、中国経済の先行き懸念、欧州の銀行の信用不安、円高等を背景に不安定な状況が続き、二月末の東証一部株価指数(TOPIX)は、昨年末に比べマインス16%と大幅に下落しました。こうした中、鎌倉投信が設定・運用する「結い 2101」の基準価額は、同期間でマインス9%と、比較的下落の幅は抑制されています。投資を始めて間がないお客様にはご心配をおかけしていますが、「いい会社」に投資をするという基本方針をぶらすことなく運用していきまので、長い視点で見守っていただければと思います。

企業を、枝葉を含めた「木」全体に例えるならば、「根」は企業の経営理念や人材、「幹」は企業が取り組む事業、日々の株価の変動は、風によって揺れ動く枝葉の揺らぎともいえるでしょう。鎌倉投信が、着目しているのは風向きによって揺らぐ枝葉(株価の変動)ではありません。

風雨に耐えて年輪を刻む幹の成長と、それを支える根の強さ、つまり実体としての事業の発展です。

現在、「結い 2101」は、58社に投資していますが、業績から測る企業価値(内部留保の増加率+配当金)の増加率は、全体で年率約7%、自己資本比率は60%、株主資本利益率(ROE)は10%を超えています。つまり、「幹」は着実に太くなっています。

予測困難で不確実な枝葉の揺らぎ(株価変動)を捉えて高い収益率を目指すのではなく、幹と根の成長(いい会社の事業の発展)に沿って年輪を刻むような収益率をめざす。一方で、短期の株価変動リスクを一定水準以下に抑制する。これらが「結い 2101」の一貫した運用方針です。

いつもご支援くださっている投資家の皆様、日々一所懸命に事業に取り組む「いい会社」の皆様、心に感謝します。しばらく不安定な相場が続きますので、これからも、お客様の大切な資金を、気持を引き締めてお預かりしていきます。

鎌田 恭幸

運用報告会 春の陣が始まります

毎年、本社屋の裏山に筍がニョキニョキと伸び始める頃、春の運用報告会シーズンが幕を開けます。

鎌倉投信は、投資の果実を、投資による「資産形成」、「社会形成」、投資家の「こころの満足度」が掛け合わさったものと定義しています。運用報告会では、「結い 2101」の運用状況はもちろんのこと、投資先の「いい会社」の取組みを笑いあり、涙あり?!でお伝えしながら、投資を通じた社会形成も実感していただけるよう工夫しています。

初めての方も大歓迎です。「結い 2101」への理解が深まるよい機会になると思いますのでどうぞお気軽にご参加下さい。

お申込は当社HP <http://www.kamakuraim.jp/events/>
または鎌倉倶楽部までお電話(050-3536-3300)ください。

会場	日時
※追加日程を設ける場合はHPでご案内します。	
鎌倉	4/9(土) 10:00-12:00、13:00-15:00
東京	5/4(水) 10:30-12:30、13:30-15:30
札幌	4/29(金) 10:00-12:00
仙台	5/21(土) 10:00-12:00
大阪	5/7(土) 10:30-12:30、13:30-15:30
名古屋	5/8(日) 10:00-12:00
福岡	4/17(日) 10:00-12:00

「結い 2101」第7回受益者総会®開催のご案内

今月号では開催日と会場をお知らせします。スケジュール帳に予定を書き込むのを忘れずに！
詳細なプログラムは、次回以降の結いだよりでお知らせします。楽しみにしてください。

開催日: 2016年9月10日(土) 会場: 横浜港 大さん橋ホール (住所: 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目)

<http://www.osanbashi.com/hall/>

受益者総会®とは

通常、投資信託の運用報告は、決算時点の受益者に運用報告書を書面交付するだけです。法的にはこれで問題ありませんが、鎌倉投信では、受益者の皆様に、「結い 2101」の決算、運用状況をよりよくお伝えするため、また重大な約款変更等の承認事項の事前説明のために、原則として年に一度、「結い 2101」の決算後に、受益者総会を独自に定期開催しています。

鎌倉投信は、受益者総会が投資家である受益者の皆様、投資先企業の経営者、運用者である鎌倉投信が一堂に会し、その志である3つの「わ」(和、話、輪)を育む「場」になることを目指しています。



「結い 2101」投資先 いい会社のいいサービス
マイファーム
アグリノベーション大学校

耕作放棄地を活用し、「自産自消ができる社会」を目指すマイファームでは、情熱ある農業家を育成する週末農業ビジネススクールとして、アグリノベーション大学校を開講しています。

さまざまな角度から、食と農業、アグリビジネスのスペシャリストを目指す方のためのアグリノベーション総合コース、農業技術のスキルアップを目指す方のためのファーマーズ専攻コース、稀少価値の高い国産ハチミツの生産技術を学ぶミツバチ専修コースがあります。なお、アグリノベーション総合コースの今年の春季募集は定員以上の応募があるとのことで、その人気の高さが窺えます。

どのコースも講座は週末がほとんどのようなので、平日にお仕事がある方でも受講しやすそうです。また、農業ビジネスに興味がある方には心強い各種サポートもあります。興味がある方は、まずは説明会などへ参加されてみてはいかがでしょうか。

★アグリノベーション大学校

<https://agri-innovation.jp/>



マイファームHPより

マイナンバーご提示のお願い!
 (個人番号および法人番号)

2015年12月末までに当社に総合取引口座を開設されたお客様へは、2016年4月より順次、個人番号(マイナンバー)および法人番号提示のお願いを送付します。

通知は、当社が番号法に基づき業務委託している「株式会社だいこう証券ビジネス」より送付し、必要書類を同社へ返送いただきます。

封書が届きましたら速やかに中身をご確認いただき、必要書類をご用意のうえ、同封の返信用封筒にて返送くださいますよう、お願いします。

なお、既に当社にマイナンバーを提示いただいている場合は改めてのご提示は不要になりますので、入違いで通知が届いた場合は、お手数ですが、当社へご連絡いただきますよう、お願いします。

◆だいこう証券ビジネス
<https://www.daiko-sb.co.jp/service/mynumber.html>

このような書類が届きます。



FAN-AND WITH

～受益者の方からの質問にお答えします～



Q

スポット購入の手順を教えてください。

A

当社に総合取引(証券保護預り)口座を開設いただいているお客様は、お客様のお好きなタイミング、お好きな金額(1万円以上、1円単位)を、「お客様専用振込先(銀行)口座」に振込みいただくことにより、いつでもスポット購入ができます。

「お客様専用振込先(銀行)口座」の口座番号は、お客様一人一人で異なります。ご自身の「お客様専用振込先口座」がご不明の場合は、オンラインサービス「My鎌倉倶楽部」で確認いただくか、当社まで電話にて問い合わせください。また、スポット購入については、次の点にご注意ください。

- ① 平日の15時までに当社で、入金を確認できたお振込は、翌営業日の基準価額で約定(基準価額適用日)になります。
- ② 振込手数料はお客様のご負担となります。
- ③ 振込み後、当社に連絡をいただく必要はありません。振込いただいた金額は全額購入の手続を行います。
- ④ 必ずお客様ご本人名義でお振込ください。

～「無事にかえる」

と願いを込めて～

鎌倉ある記

江ノ電鎌倉駅のカエル

江ノ島電鉄といえ、撮り鉄ならずとも、個人的な車体を写真に収めたくなるもの。鎌倉駅の車止め付近には、ベストショットを狙う人たちがカメラを構えて集まっています。その車止めの先端にチョココンとすわる親子カエルがいます。車体を撮るのに夢中な大人たちはよそ目に、子供たちはこのカエルの理由を聞いています。



「無事にかえれますように」という願いを込めてカエルが電車を見送り、出迎えるのだそうです。江ノ電に乗る際には、カエルの豆知識を披露されてはどうでしょうか?

「結い2101」運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

2月の日本株式市場は、欧州主要銀行での信用リスクの高まりや米国景気不安などの影響を受け、株価指数は前月を大きく下回る水準となりました。

「結い2101」で保有している、いい会社の株価も下落し、「結い2101」の基準価額は前月末と比較して948円低い、15,089円となりました。

投資行動では、「モリタホールディングス」さんや「ユニオンツール」さんなどを中心に投資を行ないました。株式組入比率は、リスクを抑えた運用とするため前月末より縮小させ、約53%としました。

また、債券に関しては、現状を維持したため、組入比率は先月末からほぼ変わらず約3%となっています。

今月はあらたに、3社を株式で組み入れたことにより、投資先会社数は58社となりました（投資比率が開示基準に達していない会社が7社あります）。

【社会形成】

受益者総会で発表した投資先であるエフピコさんの社会性評価について、内閣府で説明させていただきました。先進事例として取り上げていただきましたが、今後は政府でも議論を重ね、社会性評価に関する数値化・客観性の確保をしていきたいとのことでした。

なお、海外では銀行の休眠預金を活用した社会性評価インフラが構築されていますので、これからの日本での動きも期待しています。詳しくは、「内閣府 社会的インパクト評価検討ワーキング・グループ」で検索していただくと、第3回の資料に掲載されています。

【「結い2101」運用概況(2016年2月29日現在)】

基準価額※:	15,089円
純資産総額※:	21,447,872,045円
顧客数:	15,437人 (うち「定期額購入」を選択されている顧客数 9,255人)
組入会社数:	58社
株式組入比率:	52.6%
債券組入比率:	3.4%

(※用語解説)

基準価額: 投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額: 投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことで、この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム : 第71回 ■ 【マイナス金利の影響】

今回は、日銀のマイナス金利導入の影響について解説します。

【ファンドへの影響】

「結い2101」の運用において現金部分は、従来、コール・ローン(有担保・翌日物)で運用を行ってきました。今回、日銀がマイナス金利を導入したことにより、市中銀行が日銀に資金を預けると金利がマイナスになってしまうため、2月中旬からのコール・ローン市場は、供給(放出)が急増し、多くの取引が成立しない状況となりました。これを受けて、事前に準備していた無利息の金銭信託に運用を移行しています。運用成果への影響は、ほぼゼロに近かった金利がゼロになっただけで、ほとんどありません。また、金利がゼロになったからといって、国債などの他の投資対象にするという判断も、「結い2101」の商品コンセプトに合致しないことから、リスクを取ってまで行う予定もありません。むしろ、この金融政策が株式市場にどう影響させるかの判断が重要となります。

【今後の対応】

マイナス金利は、欧州などが先行して導入しています。一部の国では銀行預金もマイナス金利になっているケースもあり、今後

日本国内でのマイナス金利政策において、マイナス幅を拡大したり、長期化したりする場合は、銀行預金の口座管理手数料やマイナス金利預金などが発生する可能性があり、銀行の預貯金について慎重に判断する必要が出てくるかもしれません。逆に住宅ローン金利は低下するなどのメリットもあります。株式市場への影響については、金利低下にともない国債を発行している政府や不動産業を中心にメリットはあるものの、銀行の利ザヤの低下やそれに伴う貸出の消極化も懸念されるため、慎重に運用を行う方針です。

安心していただけるように運用していきますので、ご支援よろしくお願ひします

新井 和宏(取締役 資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。(個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い2101」が占める割合は100%、ただし鎌倉投信(株)の株式を除く)



本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

・「結い2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業者等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.

「結い 2101」 運用状況(月次)

運用方針

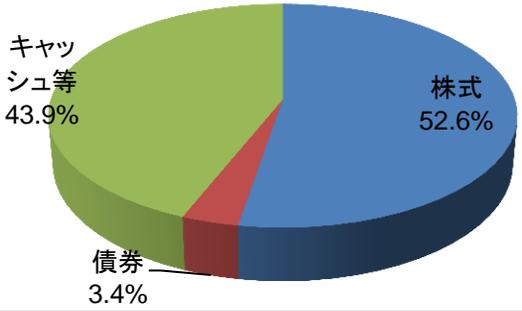
【基準日:2016年2月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



テーマ別構成比

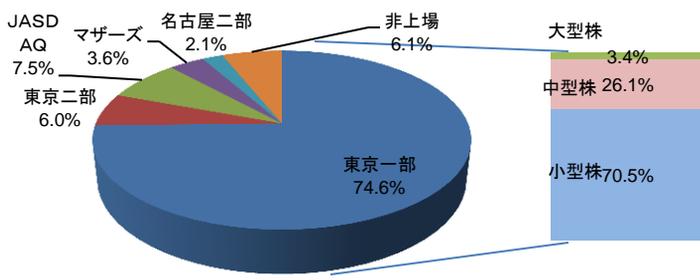


・時価総額基準での構成比率です。

投資先企業上位10社

コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
2198	アイ・ケイ・ケイ	2.7%	1.5%	東京一部	サービス業	人
2540	養命酒製造	2.6%	1.4%	東京一部	食料品	共生
4658	日本空調サービス	2.6%	1.4%	東京一部	サービス業	人
6059	ウチヤマホールディングス	2.5%	1.4%	東京一部	サービス業	人
7821	前田工機	2.5%	1.4%	東京一部	その他製品	共生
7956	ビジョン	2.5%	1.4%	東京一部	その他製品	人
2811	カゴメ	2.5%	1.4%	東京一部	食料品	共生
6856	堀場製作所	2.5%	1.4%	東京一部	電気機器	匠
2659	サンエー	2.5%	1.4%	東京一部	小売業	共生
8715	アニコムホールディングス	2.4%	1.4%	東京一部	保険業	人

市場別構成比

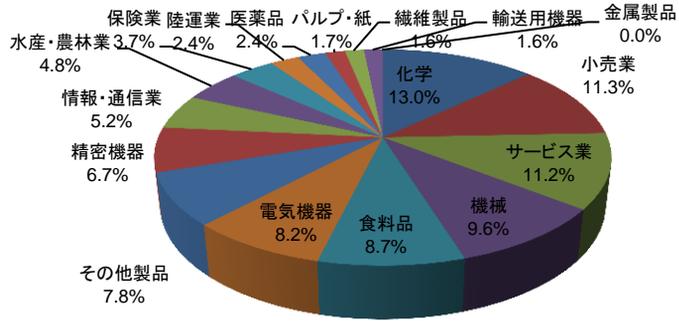


・東証と大証の統合を受けて、表示方法を変更しました。
 ・時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

新規で投資した会社 (2016年2月)

当月は、開示可能な組み入れ比率に達した投資先はありません。

業種別構成比



運用パフォーマンス

【基準日:2016年2月末日】

基準価額の推移



- ・「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ・「収益分配金込基準価額」とは、収益分配を実施しなかった(=収益分配金を非課税で口数を増やさず再投資した)ものとして計算した基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。
- ・「結い 2101」は、TOPIXなどをベンチマークとした運用は行っていませんが、国内株式市場との連動性を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。

運用成績

	結い2101	TOPIX
リターン		
1ヵ月	-5.9%	-9.4%
1年	-5.6%	-14.8%
3年	28.8%	33.0%
5年	52.0%	36.4%
設定来	56.4%	34.3%
5年(年率換算)	8.9%	6.5%
5年間リスク(年率換算)		
	10.2%	21.6%
5年間リターン/リスク(年率換算)		
	0.9	0.3

収益分配金の支払い実績(1万口あたり)

第2期	2011年7月19日	0円
第3期	2012年7月19日	0円
第4期	2013年7月19日	500円
第5期	2014年7月22日	0円
第6期	2015年7月21日	0円

設定来合計 500円

- ・分配金は過去に実績であり将来の成果を保証するものではありません。
- ・「結い 2101」は収益分配金再投資型の投資信託です。
- ・左記のリターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- ・リターンの5年(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リスク(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リターン/リスク(年率換算)とは、リターンの5年(年率換算)の値を5年間リスク(年率換算)の値で除したものです。

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

- 投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。
- ・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。
 - また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。
 - ・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
 - ・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。
 - また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
 - ・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
 - また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
 - ・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。
 - ・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
 - ・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業者等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号 加入協会:一般社団法人 投資信託協会